

導入事例

京都橘大学様

学びを止めない電力供給—ICT教育を支える『crevio Lite』

課題

- 学生がPCを持参するICT学習環境が整備されたが、学内の充電設備が不足
- 長時間利用やバッテリー劣化で学内充電の必要性が増加
- 授業中のバッテリー切れ

解決策

充電ステーションの導入でタブレット・PCの充電問題を解決
授業中のバッテリー切れが改善

導入写真



京都市山科区に本部を置く私立総合大学。学生数：約7100名※通信除く（2025年時点）、情報・AI分野の強化を進めており、2021年に工学部情報工学科を新設。さらに2026年にはデジタルメディア学部やロボティクス学科を開設予定。学生数は今後さらに増加する見込み。

導入製品



crevio[®]

crevio Lite(クレビオ ライト)
TLP143LITEW-5S

学校に導入済みのICT機器のバッテリー劣化問題を
解決する充電ソリューション

多摩電子工業株式会社

〒111-0053 東京都台東区浅草橋1-22-16 ヒューリック浅草橋ビル9F <https://tamadenco.co.jp>

TEL : 03-3866-3930 受付時間 平日 9:00~17:30

Mail : tokuhan@tamadenco.co.jp

導入事例

京都橘大学様

「学びを止めない電力供給 — ICT教育を支える『crevio Lite』 リン酸鉄モバイルバッテリー&充電ステーション導入の舞台裏」

導入背景と課題

導入前

学生がPCを持参するICT学習環境が整備されたが、学内の充電設備が不足
「自宅で充電」というルールがあったものの、長時間利用やバッテリー劣化で学内充電の必要性が増加
空き教室や廊下での充電が散見され、授業中のバッテリー切れが懸念されていた。

製品選定理由

- PC対応の大容量モバイルバッテリーで、教育機関での導入実績あり
- リン酸鉄バッテリー採用で安全性・耐久性が高く、発熱しにくい
- 製品情報はEDIX（教育関連展示会）で入手が懸念されていた

導入プロセス

予算・運用面で懸念はあったが、学習機会確保とICT教育推進の観点で学内で合意形成を図った。具体的には、貸出・返却はラーニングアシスタント（LA）が管理し、フリー学習スペースで運用する。



京都橘大学 教学事務部教務課長
木本在躬様



京都橘大学 教学事務部教務課
高田康生様

導入後の効果

- 定性的変化**：授業中のバッテリー切れが改善
学生が安心して授業に臨める環境を確保
- 定量的変化**：1日あたり5~7件の貸出があり、需要は継続的かつ増加傾向
貸出ピークは授業前と昼休み後
- メリット**：持ちびやすく、ケーブル付属で便利
充電場所を探す手間が減り、学習に集中できる
- 課題**：利用者増加に伴うバッテリー数や管理方法の見直しが必要

今後の展望

- 学生の利用状況や要望に応じて、新棟への追加導入を検討
- サポート体制は迅速で安心感あり
- 学習環境の向上や学生の満足度向上に寄与する



京都橘大学キャンパス内にて撮影。写真左より順に、多摩電子工業 営業統括本部法人営業部部長宮下良司、株式会社内田洋行高等教育事業部西日本営業部高等教育コンサルティング課 三木謙吾様、京都橘大学 教学事務部教務課長 木本在躬様、京都橘大学 教学事務部教務課 高田康生様

※本記事は2025年10月に取材した内容をもとにしています。多摩電子工業 営業統括本部 法人営業部 部長 宮下良司が、

京都橘大学 教学事務部教務課長 木本在躬様、京都橘大学 教学事務部教務課 高田康生様にインタビューさせて頂きました。

多摩電子工業株式会社

〒111-0053 東京都台東区浅草橋1-22-16 ヒューリック浅草橋ビル9F <https://tamadenco.co.jp>

TEL : 03-3866-3930 受付時間 平日 9:00~17:30

Mail : tokuhan@tamadenco.co.jp